ユートリシャ™ N
バイオスティミュラント

# 農薬との混用事例

**混用散布時の注意事項：**

- **薬液調製後は速やかに散布してください。**
- 薬液調製の際は、水に農薬、展着剤を先に投入し、ユートリシャNは一番最後に入れてください。
- より高い効果を得るためには、単用散布がお勧めです（単用散布の際は展着剤は不要です）。
- 細菌性病害に効果のある殺菌剤（銅剤、抗生物質、マンゼブ剤）との混用はできません。

| 農薬種類 | 農薬名 | 希釈倍率 | 菌への影響 | 物理化学性 |
|---|---|---|---|---|
| 除草剤 | ロイヤント乳剤 | 500倍 | ○ | ○ |
| 除草剤 | クリンチャーEW | 1000倍 | ○ | ○ |
| 殺虫剤 | トランスフォームフロアブル | 2000倍 | ○ | ○ |
| 殺虫剤 | スピノエース顆粒水和剤 | 2500倍 | ○ | ○ |
| 殺菌剤 | ゾーベックエンカンティア | 2000倍 | ○ | ○ |
| 殺菌剤 | ゾーベックエンテクタSE | 3000倍 | ○ | ○ |
| 展着剤 | クミテン | 3300倍 | ○ | ○ |

記号の説明：　○＝混用して問題なかった

試験方法：ユートリシャNと農薬の混用液を培養し、有効成分メチロバクテリウムのコロニー形成への影響の有無を確認した

使用者が混用する際の目安となるように、混用による物理化学性・有効成分への影響の試験事例を参考にまとめました。混用事例を紹介するもので、混用を薦めるものではありません。目安として作成しており、地域・産地で経験や知見がある場合は、そちらを優先させてください。

TM® コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

最終更新：2025年３月